



政府統計

報道関係者 各位

平成28年 8 月 24 日

【照会先】

政策統括官付参事官付雇用・賃金福祉統計室

参事官 石原 典明

統計専門官 田部 美樹

雇用第一係

(代表電話) 03-5253-1111 (内線 7616)

(直通電話) 03-3595-3145

## 平成 27 年「雇用動向調査」の結果

～入職率 16.3%、離職率 15.0%で、3年連続の入職超過～

厚生労働省では、このほど、平成 27 年「雇用動向調査」の結果を取りまとめましたので、公表します。

「雇用動向調査」は、全国の主要産業の事業所における入職者数・離職者数、入職者・離職者の性・年齢階級、離職理由等の状況を明らかにすることを目的に、上半期と下半期の年 2 回実施しており、今回の結果は、この 2 回の調査結果を合算し年計として取りまとめたものです。

今回の調査は、5 人以上の常用労働者を雇用する事業所から 14,855 事業所を抽出して行い、10,157 事業所（上半期）と 9,845 事業所（下半期）から有効回答を得ました。なお、回答を得た事業所の入職者 70,907 人（上半期と下半期の計）、離職者 79,081 人（上半期と下半期の計）についても集計しています。

### 【調査結果のポイント】

#### 1 入職率及び離職率

平成 27 年 1 年間の入職者数は 7,749.2 千人、離職者数は 7,131.5 千人で、年初の常用労働者数に対する割合である入職率と離職率はそれぞれ 16.3%、15.0%、入職超過率は 1.3 ポイントの入職超過であった。前年と比べると、入職率が 1.0 ポイント低下、離職率が 0.5 ポイント低下し、入職超過率は縮小したものの、比較可能な平成 16 年以降で最大であった前年に次ぐ大きさである。

【6 ページ 図 1、7 ページ 図 2-1、図 2-2、20 ページ 附属統計表 1-2】

#### 2 雇用形態、就業形態別入職者数、離職者数

雇用期間の定めのない一般労働者の入職者数は 3,187.5 千人で、前年 2,974.1 千人に比べて 213.4 千人増加した。

【9 ページ 表 1-1】

#### 3 職歴別入職者数及び入職率

転職入職者数は 5,028.1 千人、未就業入職者数は 2,721.1 千人であった。転職入職率は 10.6%、未就業入職率は 5.7%で、それぞれ前年に比べ 0.3 ポイント、0.7 ポイント低下した。【10 ページ 表 2、図 3】

#### 4 転職入職者の賃金変動状況

転職した後の賃金が前職に比べ「増加」した割合は 35.6%、「減少」した割合は 33.4%で、前年に引き続き「増加」が「減少」を上回った。前年と比べると「1 割以上増加」した割合は 25.1%で 1.2 ポイント上昇し、「1 割以上減少」した割合は 23.8%で 0.5 ポイント低下した。

【16 ページ 表 5】

#### 5 離職理由別離職率

男性は個人的理由によるものが 8.7%で前年から 0.3 ポイント上昇し、一方、事業所側の理由は 1.2%で前年から 0.1 ポイント低下した。女性は個人的理由 13.8%、事業所側の理由 0.8%でともに前年から 0.1 ポイント低下した。

【17 ページ 図 8】

調査結果の詳細は、別添概況をご覧ください。